

各位

2023年10月10日  
KNT-CTホールディングス株式会社  
コーポレート・コミュニケーション部：梅津、岩本  
TEL：03-5325-8547

### 旅行取扱状況の概観（令和5年8月分）

下記、月次取扱額は、近畿日本ツーリスト、近畿日本ツーリストブループラネット、クラブツーリズム、ユナイテッドツアーズ、KNT 商事の合算額となります。

#### 記

国内旅行の取扱額は、一般団体は2018年度比73.9%、学生団体は同58.4%、団体旅行合計では同65.4%となった。企画旅行については2018年度比53.3%となった。

この結果、国内旅行総取扱額としては、2018年度比53.4%と2018年度を下回った。

海外旅行の取扱額は、一般団体は2018年度比49.0%、学生団体は同86.9%、団体旅行合計では同73.2%となった。企画旅行については2018年度比24.2%となった。

この結果、海外旅行総取扱額としては、2018年度比38.3%と2018年度を下回った。

訪日旅行は、2018年度比124.4%と2018年度を上回った。

以上の結果、ホールディングス主要会社の8月の総取扱額は、前年比177.8%と前年を上回る結果となったものの、2018年度比53.4%と2018年度を下回った。

#### 【区分別の状況】

##### 1. 国内旅行

国内団体については、大型案件の取扱いもあり、企業系コンベンションの取扱額が増加したが、観光や視察・研修については取扱額が減少し、2018年度比73.9%となった。学生団体は、修学旅行では、取扱額が2018年度を下回り、2018年度比42.7%となった。修学旅行以外の学生団体においては、各種スポーツ大会の取扱いの減少により、2018年度比60.3%となった。この結果、国内団体旅行合計では2018年度比58.4%となった。

国内企画旅行については、2018年度比53.3%となった。国内自社企画（フリー型商品）では、前月に引き続き、ウェブ広告の断続的な中断、夏キャンペーンの開始時期の遅延などにより、2018年度比35.2%となった。クラブツーリズム国内（添乗員付商品）では、長岡花火大会や青森ねぶた祭りといったイベントにより販売を押し上げたが、全体的には低調となり、取扱額は減少した。

以上の結果、国内旅行の総取扱額としては、2018年度比53.4%となった。

##### 2. 海外旅行

海外団体では、スポーツイベントについては大型案件の実施により取扱額が2018年度比で増加したものの、視察・研修等の取扱額が減少し、結果、2018年度比49.0%となった。学生団体は、語学研修の件数は2018年度の件数に満たないものの、平均単価が上昇したことで、取扱額への大きな影響はなかったが、修学旅行では、方面の変更と取扱校数の減少が影響し、2018年度比86.9%となった。この結果、海外団体旅行合計では2018年度比73.2%となった。

海外企画旅行については、2018年度比24.2%となった。海外自社企画（フリー型商品）では、海外企画商品のプロモーションの不足が続いたこともあり、販売が低迷、クラブツーリズム海外（添乗員付商品）は、ビジネスクラスを利用したツアーが増加し、ヨーロッパ方面が全体の約半分を占めるなど平均旅行単価が増加したものの2018年度には及ばない結果となった。

以上の結果、海外旅行の総取扱額としては、2018年度比38.3%となった。

### 3. 訪日旅行

訪日旅行については、団体のレジャー案件での貸切バス、通訳案内士ガイド、宿泊の不足による直近案件の獲得が厳しく伸び悩んだものの、8月のバケーションシーズンの訪日個人旅行者向けオンライン宿泊販売の好調が続き訪日旅行全体を押し上げ、訪日旅行の総取扱額としては、2018年度比124.4%となった。

以 上

※前年実績においては新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け比較対象としては異常値となることから2018年度との比較にて表記。